

2022 エンパワメントプログラム 修了



8月1日(月)から8月5日(金)までの五日間にわたり、エンパワメントプログラムが本校にて開催されました。今年度は1年生22名、2年生2名の生徒が参加、国内の大学で学ぶ外国人学生4名を迎えて、身近なテーマからより大きな社会的テーマまで英語でディスカッションをし、最後にプレゼンテーションをしました。実に3年ぶりの実施となりました。



ファシリテータによるガイダンス



グループリーダー(大学生)紹介と挨拶

1日目 プログラム初日は英語コミュニケーション力を高める活動を通して、自分のポジティブな側面について考えました。午後はグループリーダーによるモデルプレゼンテーションを通して、発表の仕方、そして夢の実現への努力の大切さを学びました。まだまだ英語でコミュニケーションをとることに懸命で、生徒たちは緊張した面持ちでした。



2日目 生徒たちは少しずつ雰囲気をつかんできたようで、学生とも打ち解けた様子で活動に臨みました。午前中は、ポジティブシンキングの重要性について考えを深めました。合わせて自分自身と将来について考え、発表をしました。午後は地産地消についてディスカッションを通して理解を深めました。グループ発表も行いました。



3日目 午前中はアイデンティティについてディスカッションを行いました。活動中も発表の時も笑顔が多く見られるようになりました。また、間違いをおそれずに積極的に質問し、意見を述べようとする姿勢も見られるようになりました。

午後はスマートシティについてディスカッションを通して理解を深めました。



4日目 午前中はリーダーシップについてディスカッションを行いました。合わせて自分の将来の目標、そしてその達成のために学ぶことの意義を考え、明日の発表に向けて準備を始めました。



最終日 プログラム最終日は、本プログラムを通して学んだこと、自分が中で何が変わったか、そして自分の目標について1人1人がプレゼンテーションを行いました。24名全員が堂々と自分の考えや思いを発表しました。全体に向けての発表は初めてでしたが、臆することなく発表し、自信と達成感、さらに今後の自分の進路を明確にし、修了することができました。

